



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

H25年12月3日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者

住所 大分県竹田市大字菅生953

氏名 (有)大地農場 清川令昂
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0974-65-2321

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(有)大地農場 清川分場
事業場の所在地	大分県豊後大野市清川町早田枝529-3
計画期間	H25.4.1 ~ H26.3.31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	農業
②事業の規模	豚 700頭
③従業員数	1人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	糞尿 3L/L = 自己で堆肥化 死体 = 処理業者へ委託処理

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (廃棄物統括責任者)

・ 処理方針の決定、廃棄物処理に関する各種事項の決定。

(廃棄物業務担当者)

・ 廃棄物処理計画の作成
・ 産業廃棄物管理表の交付

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	臭気ふんば	動物の死体
	排 出 量	1300 t	6 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 24 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃 油 缶	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1300 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 24 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	家畜死体
	全処理委託量	6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組)	
死体は、化製場に委託し、処理している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			